

成果の説明書

(氏名) 夏莉 佐宜	(学部) 経済学部
1 重要事項	
A. 研究活動	
1) 個人研究	
<p>英語教育と第二言語習得に関して研究を続けています。2022年度については、これまで数年間にわたって実施してきた研究テーマの一つについて、収集したデータの分析と論文の執筆に集中して従事いたしました。また、この結果をもとに次年度以降の研究テーマと研究計画を作成いたしました。</p>	
2) 学会活動	
<p>2022年度については、主に JACET SLA 研究会の月例読書会に参加し、語用論について学ぶ機会を定期的に得ました。また、関東甲信越教育学会の春季研修会（2023年3月21日オンライン実施）に参加し、小学校から大学までの英語教育に関する指導について学ぶ機会を得ることができました。</p>	
B. 教育活動	
<p>英語担当教員としてカリキュラム運営に参画し、以下の活動を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none">- 2022年度のカリキュラム運営に関する業務全般- 2023年度のカリキュラム運営に向けての準備業務全般- 英語必修科目 General English I, II (Pre-Intermediate)、Business English III, IV (Intermediate) のコーディネーター業務- 後期英語選択科目のコーディネーター業務- 英語 e-Learning 教材利用の提供に関する業務<ul style="list-style-type: none">a. Teams を用いたサポートチームの運営b. 前期・後期 e-Learning 教材アンケートの作成、実施、集計、レポートの執筆	
2 その他の事項	
3 次年度以降の計画・抱負	
<p>個人研究については、今年度で作成した次の研究計画の下、次年度は予備調査を一つと研究調査を一つ実施する予定です。また、研究の成果を論文などの形で発表していく予定です。</p> <p>また、2022年度には、第二言語習得に関して語用論や incidental vocabulary learning、second language academic writing についての新たな知識を得ることができたので、これらを英語教育の実践に活かしていきたいと思います。</p>	